

学校案内

2026



通信制・普通科

しゅう おう
秋桜高等学校

秋桜高校ってどんな学校？

2002年に開校した通信制・普通科の高校です。毎日通わなくてもいいので、遅刻や欠席を気にすることなく、自分の生活スタイルに合わせて通学することができます。仕事やアルバイト、趣味の時間も大切にすることができます。

私たちは「自分もまわりの人も大切にできて、みんなで気持ちよく楽しくすごせる場所」ということ、「その人らしく、うれしい気持ちですごせるように」ということを願っています。「勉強がきらい」「学校生活がなんとなく苦手」「人づきあいに自信がない」などと思っている人も、誰もが安心して学校生活が楽しめるようにと私たちは思っています。

入学してくる生徒たちは？

全校生徒の約半分が中学校を卒業して入学してきます。残りの半数が他の高校から入学してくる生徒です。高校をやめて、数年たってからくる人もいますし、成人してから入学してくる人も毎年複数人います。



入学式歓迎のことば

みなさん、秋桜へようこそ！私は4年生のY.Mです。

私は小学1年生から中学3年生までの9年間、特別支援学級に入っていました。中学2年生の頃から学校に行きづらくなり、精神的なストレスで体調を崩して学校を休む事が多くなりました。ですが、秋桜に来てからは学校を本気で楽しめるようになりました。服装は自由。先生はみんな個性豊かでおもしろいし、話しやすいです。どんなことでも出来たらたくさん褒めてくれるし、レポートも分からないところがあれば丁寧に教えてくれます。そして、授業や行事もすごく楽しいです。

そして、私が秋桜に来て特に嬉しいと思ったのが、学校生活を楽しみながら自分の趣味も楽しめるということです。私は鉄道が好きです。秋桜までは電車で来ているので、学校の行き・帰りの途中の駅で電車を撮ったり、休みの日には遠い場所へ鉄道旅に行ったり、たまにですが、学校が終わった後に帰りとは逆の方面の電車に乗って電車を撮りに行ったりもします(笑)

このように、自分のペースで頑張りつつ、思い出も作れる。そして個性を出せる場所。そう、この場所こそが「秋桜高校」です。みなさんも、秋桜で全力で青春してもらえたらうれしいです。

青春への道に向かって、出発進行！ (Y.M)



秋桜での二年間

(前略) そんな時に知り合いに秋桜高校を紹介してもらいました。しんどい思いしてまで全日にこだわらなくていいし、視野を広げると選択肢はもっと沢山あるってことにそこで気づけました。秋桜は校則が無いし、毎日学校に通わなくていいし、いつ行っても遅刻扱いされないし、とにかく自由な時間がいっぱいあります。自分らしく、ありのままでいられたのもこの秋桜高校のおかげです。全然苦痛に感じることもなく通えました。先生はとにかく明るい人が多いし、朝から学校に行っただけで褒めてくれるし温かくて良い先生ばかりでした。秋桜高校の存在を知らなかったら、多分私は今でも学校が嫌いなままだったろうし、学校に通えてなかったと思います。秋桜高校を紹介してくれた人にも秋桜の先生たちにも救われました。感謝でいっぱいです。(後略) (O.S)





学校生活は？

◎どのようにして通うの？

秋桜高校は前期・後期の2期制をとっています。

それぞれの事情やスケジュールに合わせて登校計画を立てることができます。また普段は、電話や月1回程度の通信(手紙)などでみなさんと連絡を取り合っています。

みなさんが、それぞれのペースで授業に出席できるよう、私たちはサポートしたいと思っています。

◎授業は？

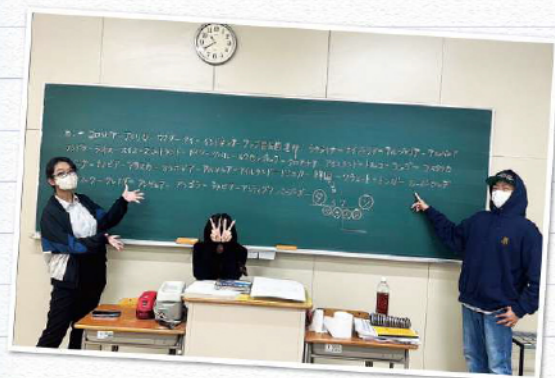
授業(スクーリング)は午前9時(1限目)から午後3時30分(6限目)まで行いますが、そのうち、どの時間に登校し、帰宅するかは、みなさんが自分の予定に合わせて決められます。

どの授業も、複数の教員でサポートしますので安心です。みんなが参加できて楽しく学べるように授業を工夫しています。



■行事予定の例

日	曜	行 事
1	火	<u>サポートデー・映画鑑賞</u>
2	水	<u>1年生スクーリング</u>
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	<u>休 講</u>
7	月	
8	火	<u>2年生スクーリング</u>
9	水	
10	木	
11	金	<u>サポートデー</u>
12	土	<u>日曜スクーリング</u>
13	日	
14	月	<u>休 講</u>
15	火	<u>3年生スクーリング</u>
16	水	
17	木	
18	金	<u>ようこそ先輩</u>
19	土	<u>海の日</u>
20	日	
21	月	
22	火	<u>レポート提出</u>
23	水	<u>大掃除</u>
24	木	<u>休 講</u>
25	金	<u>夏休み</u>
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	<u>キャンプ活動日</u>
30	水	
31	木	



【日曜スクーリング】

平日以外にも、日曜スクーリングが設定されていて、仕事をしながらでも通いやすくなっています。

【そのほかのサポート】

通常のスクーリング授業以外に、先生と一緒にレポートに取り組んだり、漢字検定や英語検定に向けて勉強したり、進路の相談をしたり、さまざまなサポートをおこなう時間があります。

4月には、新しい学校生活を不安に思っている人のために、友達や先輩や先生たちとゆったり出会い、楽しく一緒にすごす時間があります。

また、「まだみんなと一緒にの教室ですごくのが不安」と感じている人のために、個別にサポートする日を設けています。



先生をほめてあげたい

私は秋桜の先生をほめてあげたいです。

理由は二つあります。一つ目は、手紙をくれることです。普段作業などで忙しいのに、時間を割いて生徒に手紙を書いているのは、一人一人ちゃんと見ていてすごいと思います。

二つ目は、グラウンド体育やレクリエーション体育など、大人数で移動する時です。基本的に、急用などがない限り、先生達は全員参加で、目的地に着いた後は、体を動かしていない人などに、先生が話しかけています。この行程を、一、二、三年のスクーリングごとにするからすごいと思います。

こんなに頑張っている先生を私はほめてあげたいです。 (K.S)



◎どんな教科をどのようにして学ぶの？

手作りのプリントや教材を使い、誰もが学ぶことの楽しさを感じられて、参加できる授業づくりをめざしています。小学校や中学校へあまり通えていない人、勉強が苦手だと思っている人も基礎から学びますので安心してください。

一人ひとり、どの人もが安心して学び、すごせる空間を保障したいと私たちは思っています。

レクリエーション体育



◎体育や実習授業について

【体育】

体育の授業は、教室で行う授業のほかに、グラウンド体育、レクリエーション体育があります。また、ハイキングやアイススケートなども体育の出席になります。この中から自由に選んで出席します。

校外での体育には、秋桜の先生全員が参加して、みんなと一緒にスポーツ(サッカー、ソフトボール、バレーボール、なわとび、バドミントン、フリスビーなど)を楽しみます。また、グラウンドや二色の浜へ歩きながらのおしゃべりも、楽しい時間です。

アイススケート



調理実習



【調理実習(家庭科の授業)】

先生たちと一緒に、みんなで楽しく肉まんやギョーザなどを作ります。



【書道】

書道の授業は、毛筆、硬筆、てんこく いんかん篆刻(印鑑づくり)の3種類があります。教材、教具はすべて学校が用意します。

篆刻授業



私に「合う」秋桜高校

私は中学二年生で勉強に追いついていけなくなりました。わからないところはお友達が教えてくれてました。でも、黒板をノートに写して提出するだけで二年、三年と過ぎていきました。でもお友達に恵まれ中学校生活は楽しく過ごせてました。高校への進路になってやっぱり通っていける高校は限られてました。私の性格上で遠かったり、さわがしい高校に行くのは無理だと思ってました。お母さんが「秋桜高校は自分に合っているかも」ってすすめてくれました。

お母さんと一緒に秋桜高校についてよく調べて学校に訪問しに行きました。その時は、浦田先生と中西先生と初めて会いました。お母さんと私と四人で話した時は、緊張もあったけどとても楽しかったです。入学も決めて、一年生の時はとても緊張もしつつ楽しく過ごせてました。二年生の時は始めて体調を悪くしてしまい入院をしてしまって、前期は体調を見つづかなかうまく過ごせてなかったけど、先生達はとても気づかってくれて後期はがんばれました。

秋桜高校の授業は、私にはすごくわかりやすいし、ヒントも出してくれるから、苦手な自分でもわかる事がめっちゃあるし、先生もわかりやすく、覚えやすく教えてくれるし授業の日は毎日楽しかったです。「成績」に合う高校じゃなく「私」に合う高校が秋桜高校です。「合わせる」のも大事だけど、自分に「合う」のも大事だと思います。(後略) (Y.T)



◎行事(特別活動)について

いろいろある行事の中から自由に選んで参加できます。

【秋桜ハイキング】

自然に囲まれた広場で、みんなですぐず行事です。

公園ではみんなでお弁当を食べ、食後はスポーツをしたり、ギターに合わせて歌ったり、ゲームをしたり、おしゃべりをしたり…など、先生たちも交えてみんなで楽しめます。

【いも掘り&みかん狩りハイキング】

いも掘りをして、掘りたてのいもを焼いて食べます。

お昼ご飯を食べた後はみかん狩りをします。広いみかん畑で走り回ったり、おしゃべりをしたり、のんびりとすごせる行事です。



【ほかに…】

アイススケートや映画鑑賞など毎年楽しめる行事を企画しています。何かにチャレンジしたい人、友達を増やしたい人、理由はなんでもOK! みんなで楽しい時間をすごしましょう。

秋桜高校での三年間

(前略) 秋桜に入学して一、二年は学校に行くのに毎回すごく緊張していました。スクーリングの日が近づくにつれて毎日ドキドキしていたなと思います。私は秋桜に行くために電車を使うので、一人で電車に乗るのもすごく緊張したし、今でも少しだけ緊張します。授業や行事もドキドキしながら行っていました。ハイキング、いもみかん、アイススケート、映画鑑賞などの行事に参加しました。中でも、映画鑑賞は何度も行きました。ハイキングといもみかんに行ったときは、かなり歩いたという印象があります。私はずっと運動不足だという自覚があって、体力もない方なので、かなりつかれて帰っていました。いもみかんでは、なっちゃん(先生)と一緒に美味しそうなみかんを探してくれました。(後略) (K.R)



【秋桜キャンプ】

大自然の中で飯ごうすいさんをしたり、たくさん遊んだり、キャンプファイヤーなどをして楽しめます。テントで先生と語り合いながら寝るのも楽しみの一つです。



1日とちょっと過^すごしてみても、何より一番に出てくるのは、楽しかったといい思い出になったなです。一番楽しかったのは、体育館でのドッチボール。おもしろかったのは、けんちゃん(先生)がホースの水でびちょびちょにされてたこと^{ふあん}です。行く前は不安と楽しみでいっぱいやったけど同じテントの人とも仲良くなれたし話したことない人とも話せて遊べてめちゃくちゃ楽しかったです。夜はあんまねれなくて、不安になったりいろいろあったけど、なんだかんだで最後は楽しく終われたからよかった。いい思い出になった。おふ^{たいへん}ろの道のり大変すぎた!(S.Y)

秋桜の一年間

(前略)新しく入ってくる人には、秋桜からの最寄り^{さいよ}りは貝塚駅です。そのまま道なりを和歌山方面に歩いて行くと三分くらいで着きます。貝塚駅は急行が止まるので遅刻や電車には困りません。毎日制度ではないので、あいてる日に学校に行き、単位を取り、誰でも何歳でも高校資格が取れます。

体育は二色浜のグラウンドがあるので、退屈はしません。やるスポーツもいろいろな種類があり、その日にあわせて体を動かせます。運動が嫌いな人でも、友達とフリスビーなどもあり、体を使わなくていけます。

あと行事もたくさんあります。いもほり、スキー、みかんがり…などなど。自由参加型なので行かなくても大丈夫です。雨の日に映画鑑賞もあります。(後略) (N.H)



卒業後の進路は？

◎進学

進学を希望する多くの生徒は指定校推薦制度を活用しています。学校選び、志望理由書の作成など、先生と一緒に進めていきます。

◎就職

岸和田のハローワークと連携しています。個別指導はもちろんのこと、合同会社説明会などにも積極的に参加しています。

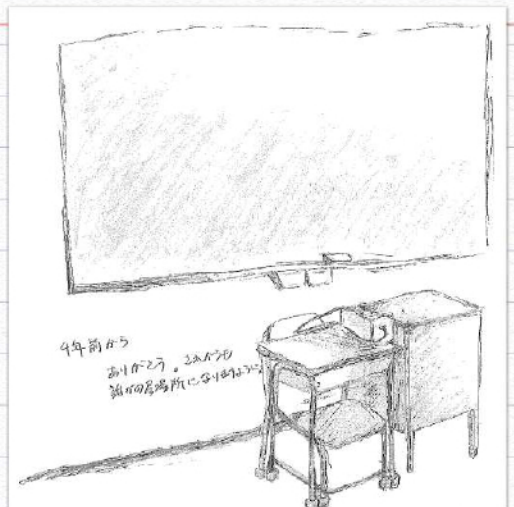
秋桜で学んだこと

(前略)秋桜に入學したばかりな気がするのに、もう卒業なんてびっくりです。この三年間で考え方も大人になったし色々な人と関わって話す機会も増えて成長できたと思います。特に中学生までは自分の意見や気持ちを話すことが得意じゃなかったけど、秋桜に入學してみんなの気持ちを大事にして尊重してくれる先生たちの言動を見てこんなに平和な空間があることに感動したし、こうやって自分の気持ちを表現するのも悪くないと思いました。そんな秋桜の先生たちみたいに私も人との関わりを大事にして尊敬されるような人間になりたいです。(後略) (C.Y)

半年だけの秋桜生活

入學の説明に来た時、私はとても驚きました。なぜなら、色々な髪色髪型の人、自由な服装の人たちばかりで、職員室があふれかえっていたからです。私が通っていた高校は、「髪は黒くないといけない」「制服は正しく着る」「職員室は先生以外立ち入り禁止」という「校則」があったからです。でも、この秋桜高校には校則がないと知って、この学校に通いたいと思い、入學を決めました。

実際入學してみると、先生たちは私のことを下の名前で呼んでくれるし、朝に学校に来ただけでほめてくれました。一人ひとりの成長をものすごく大事にして、認めてくれる先生たちばかりで、少しずつやけど学校に来て、授業を受けて、レポートも手伝ってもらいながら進める事が出来ました。授業中も分からないことがあれば教えてくれるし、服もキーホルダーもアクセサリも全部ほめてくれるし肩ももんでくれます。前の学校とちがって「行きたくない、めんどくさい」なんて全然思った事ないし、逆に早く先生と話したいって思えるようになったことがとても嬉しかったです。(後略) (N.H)





贈る言葉

(前略) 卒業生の皆さん、本当によく頑張りました。皆さんが、この秋桜高等学校へ入学されたのは、何年前でしょうか。三年前の方もいれば、四年前、五年前、また転入学や編入学で一年前、二年前の方もおられると思います。秋桜に来られる方は、何かしら辛い思い、苦しい思いをされていた方が多いのではないのでしょうか。私の息子もそうでした。もちろん、前向きに積極的に秋桜に来られた方も、たくさんいらっしゃると思います。

先生方は、そんな皆さんの心に寄り添い、気持ちに共感し、思い出を共有してくれましたね。時折、過去の自分を無かった事にしたい、消してしまいたいと思う事があったかもしれません。でも、その辛い時があったからこそ秋桜高等学校という素晴らしい学校に来て、素晴らしい先生方や仲間たちと出会えたのです。どうか昔の自分を抱きしめ、これからの未来へ、一緒に進んで下さい。(後略)(卒業生保護者代表)

卒業式



年間スケジュール

前期

4月
April

入学式
三者懇談
出会いサポート教室
スクーリング

5月
May

スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
秋桜ハイキング
映画鑑賞

6月
June

スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
健康診断
体育館レクリエーション
漢字検定

7月
July

スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
ようこそ先輩
大掃除

8月
August

夏休み
キャンプ活動日

9月
September

前期末試験
前期卒業式
秋桜キャンプ

後期

10月
October

三者懇談
スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
漢字検定

11月
November

スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
いも掘り&みかん狩りハイキング

12月
December

スクーリング
日曜スクーリング
レポート提出
映画鑑賞
アイススケート
大掃除

1月
January

冬休み
スクーリング
日曜スクーリング
英語検定
冬の宿泊行事

2月
February

後期末試験
漢字検定

3月
March

後期末試験
後期卒業式
春休み





開講科目

1年生	教科	科目	単位数	必要出席 時間数	レポート (課題)枚数	備考
	国語	現代の国語	2	2	6	
		言語文化	2	2	6	
		漢字入門	2	2	6	※学校設定科目
	地理歴史	地理総合	3	3	9	
		歴史総合	3	3	9	
	数学	数学入門	3	3	9	※学校設定科目
	理科	科学と人間生活①	1	4	3	
	保健体育	体育①	3	15	3	
		保健①	1	1	3	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ－①	1	4	4	
	情報	情報Ⅰ	2	4	4	
		総合探究①	2	2	4	
		産業社会と人間	2	2	2	※学校設定科目
	科目合計単位数		27			

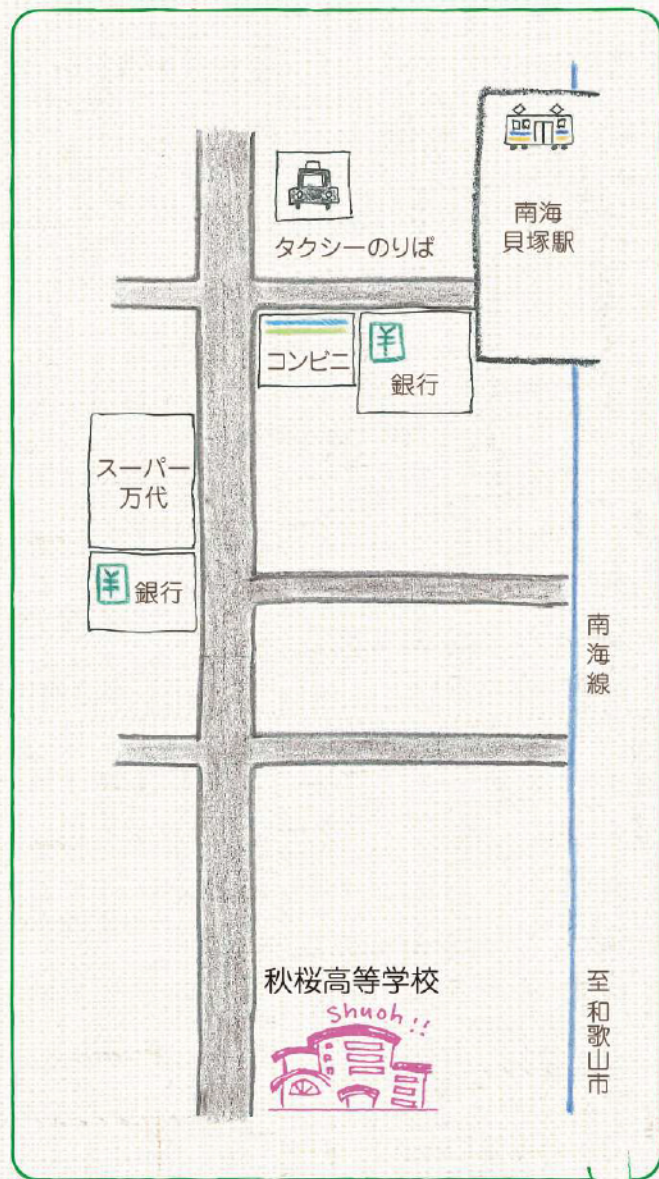


2年生	教科	科目	単位数	必要出席 時間数	レポート (課題)枚数	備考
	国語	文学国語	4	4	12	
	地理歴史	日本史探究	4	4	12	
	公民	公共	2	2	6	
	数学	数学Ⅰ	3	3	9	
	理科	科学と人間生活②	1	4	3	
		生物基礎①	1	4	3	
	保健体育	体育②	2	10	2	
		保健②	1	1	3	
	芸術	書道Ⅰ－①	1	4	3	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ－②	1	4	5	
	家庭	家庭基礎	2	4	5	
		総合探究②	2	2	3	
	科目合計単位数		24			



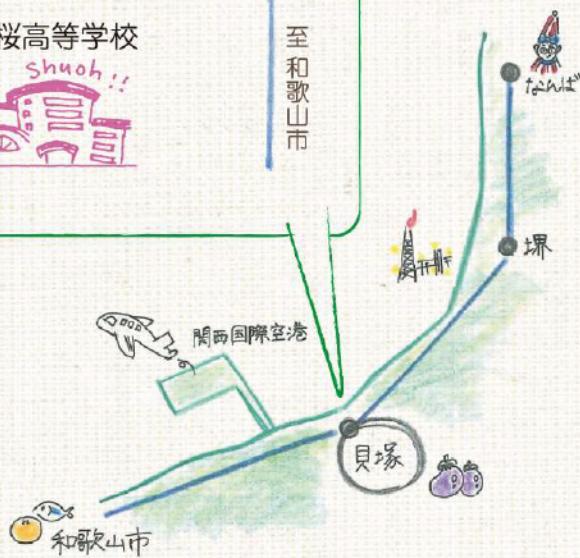
3年生	教科	科目	単位数	必要出席 時間数	レポート (課題)枚数	備考
	国語	国語表現	4	4	12	
		漢字演習	1	1	3	※学校設定科目
	地理歴史	世界史探究	4	4	12	
	公民	倫理	3	3	9	
	数学	数学A	2	2	6	
		数学演習	2	2	6	※学校設定科目
	理科	生物基礎②	1	4	3	
	保健体育	体育③	2	10	2	
	芸術	書道Ⅰ－②	1	4	3	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ－③	1	4	4	※いずれか必履修
		英語演習	1	4	4	
	家庭	私たちの暮らし	2	4	6	※学校設定科目
		総合探究③	2	2	3	
	科目合計単位数		25			

◎どの科目においても、必要出席時間数の8倍程度の授業を開講していますので、ゆとりをもって授業に出席することができます。
例：現代の国語 … 必要出席時間数2時間に対して、20時間程度の授業を開講しています。



かいづか
南海線貝塚駅
「西出口」より南へ徒歩5分

南海線「なんば」から 急行で約30分
南海線「和歌山市」から 急行で約30分



学校法人
しゅう おう
Shuoh 秋桜高等学校

〒597-0002 大阪府貝塚市新町2-10
TEL.072-432-6007(内線2) FAX.072-432-1996
URL <https://www.shuoh.ed.jp/>

